



東北大学

平成 17 年 11 月 8 日

報道機関各位

東北大学加齢医学研究所

「生殖細胞の減数分裂を制御する蛋白質を発見」に関する記者会見のお知らせ

< 概要 >

当研究所の松居靖久教授（医用細胞資源センター、科学技術振興機構、[e-mail: ymatsui@idac.tohoku.ac.jp](mailto:ymatsui@idac.tohoku.ac.jp)、電話：022-717-8571）の研究グループは、生殖細胞が卵子および精子になる際に行う減数分裂において、遺伝子を活性化することにより必須な働きをする蛋白質「Meisetz(マイセッツ)」を発見しました。この研究成果は、卵子、精子形成の最も基本的なメカニズムに迫るもので、不妊症などの治療法の開発に結びつく画期的なものです。

これらの成果は、英国の科学雑誌「Nature」に平成 17 年 11 月 17 日付けで発表される予定ですが、それに先立ち、来る 11 月 15 日（火）午前 10 時より当研究所中会議室において、この発見に関する記者会見（概要の説明 20 分、質疑応答 20 分程度）を行いたいと思いますので、どうぞお越し下さるようお願いいたします。

なお、科学雑誌「Nature」との契約でマスコミでの発表は、次の解禁時間までは許されておりませんので御考慮下さいます様お願い申し上げます。

報道解禁日

テレビ・ラジオ・インターネット：平成 17 年 11 月 17 日（木）午前 3 時

新聞：平成 17 年 11 月 17 日（木）朝刊

（お問い合わせ先）

東北大学加齢医学研究所

担当：研究推進委員会 委員長 小椋利彦

電話番号：022-717-8447

FAX：022-717-8564

E-mail: ogura@idac.tohoku.ac.jp